

保健便り 5月号

令和5(2023)年5月19日
定時制 保健室 増田

【健康診断について】

今年度もこの季節が訪れました。健康診断のお知らせです。すでに終わっているものもありますが、これから実施される健康診断について各ご家庭にお知らせしたいと思います。また、全ての健康診断が終了した後、医師が受診や治療を必要とすると判断した項目については各ご家庭にお知らせしたいと思います。

残る検診は3つです。

○6月5日(月) 18:30 耳鼻科検診

○6月8日(木) 17:40 結核検診(対象は1年生)

○6月16日(金) 18:30 眼科検診

【新型コロナウイルス感染症について】

新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日付けて5類感染症へ移行され、移行に伴い、出席停止の基準・期間にも変更がありましたのでお知らせいたします。

また、各ご家庭でも感染拡大の防止にご協力頂き、誠にありがとうございました。今後も引き続きご協力をお願いいたします。

1 出席停止の基準・期間

	基準	期間
①	児童生徒の感染が判明した場合	発症した後、五日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまで
②	その他、校長が出席停止を必要と認める場合※	校長が必要と認める期間

※その他とは、次の状況等のことをいう。

- ・保護者から感染が不安で休ませたいと相談があった児童生徒について、同居家族に高齢者や基礎疾患がある者がいるなどの事情があつて、他に手段がない場合など、合理的な理由があると校長が判断する場合
- ・医療的ケアを必要とする児童生徒等及び基礎疾患等があることにより重症化するリスクが高い児童生徒について、主治医の見解を保護者に確認の上、登校すべきでない判断した場合

【5月12日は「看護の日」】

さて、5月12日は「看護の日」です。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。私たちの定時制には、人吉准看護学院と併修するというシステムがあります。そして、看護の日は「看護の心、ケアの心を、ひろく国民の、女も男も等しく分かち合い、特に21世紀の高齢化社会を担っていく子供たちにも、その心をはぐくんでいきたいというつよい願いから発するもの」とされており、国民にとっても大切な日とされています。皆さんも一度、看護の日にちょっと立ち止まって、なにか一つ考えてみてもらえたらと思います。

エピソード「3才」

みなさんは3才だった時の自分を覚えていますか？

3才だった時のことを思い出すことは、20才になった自分を想像するよりも少し難しいかな、と思います。思い出せる人もいたり思い出せない人もいたり人それぞれだと思いますがちょっと振り返ってみてください。

ある日、病院に「かい君」という3歳の男の子が入院していました。3歳という時期は一般的に言葉を覚え始め、3語文という「ぼくは リンゴが 好き」というような文章を話し始めると教科書には書いてあります。しかし、かい君が話す言葉は「パンマン(アンパンマン)」「ぶつぶ(車)」等で、教科書に書いてあったような文章を話すことはできませんでした。入院中は家庭の事情でかい君には面会にくる家族も、他のみんなのように付き添いをしてくれる家族も傍にいません。かい君には話しかけてくれる人が同じ年齢の子どもと比べると少なかったため、言葉を覚える機会も少ない環境がかい君の話す言葉に影響していたのではないかと病院の人たちで話していました。

私は病院にいる間のほとんどをかい君と過ごしていました。食事をする時も、リハビリをする時も一緒です。食事は手づかみで食べていたので、まず「いただきます」と手を合わせることを教え、スプーンの持ち方を教えました。食べ物の好き嫌いも多く、食事を残すことが多かったため、嫌いな食べ物を食べるにはどうしたらいいかを毎日一緒に考えていました。そんなある日、アンパンマンの人形にスプーンを持たせて嫌いなニンジンに口をビューンと運ぶと、かい君は「パクッ」と食べました。その時の姿は今でも鮮明に思い出すことができます。その日からの食事はいつも完食です。アンパンマンはどんな時も子どもの味方です。嫌いな物を食べることができた時は褒め、一緒に喜びました。褒めるとニコッと笑ってとても嬉しそうです。

食事の時間以外では、絵本を読んだりつみ木やおもちゃで遊んだりして過ごしていました。何をしてもかい君はいつも楽しそうです。そんなある日、かい君が「かいくん このぶつぶ すき」と青い車のおもちゃを握って言いました。初めてかい君が3語文を話した瞬間でした。「もう1回言ってみて？」とお願いすると何度も何度もかい君は繰り返してくれました。リハビリの先生や主治医の先生にも嬉しそうに話します。かい君が話すと、みんな喜びました。それからかい君は、いつも3語文を話せるわけではありましたが、色々な言葉を話すようになっていきました。

そんな他愛のない時間は誰にとっても大切です。同じ時間を誰かと過ごして、その時にあった出来事や気持ちを共有することはもっと大切だと思います。

そんなかい君も今年、高校2年生です。みんなが授業を受けている姿を見ていると時々思い出します。